



「大鳴門橋 開通30周年」

大鳴門橋を通行して「ライドイベント」・「サイクルラリー」にご参加の方には、抽選で「鳴門市特産品」が5名様に当たります!!(対象の方のみ受付時に必要事項をご説明いたします。)

(5千円相当の品)

*写真はイメージです。



1. 食べてみんで~?『鳴ちゅるうどん』

【鳴ちゅるうどん】



昔から地元の人々に長く愛され続けてきた独特のディープなうどん。麺は細めで柔らかく不揃い、出汁は黄金色であっさり醤油味。「ちゅるる」といかけやう癒し系です。

【渡船】



鳴門市民の生活の足として通勤や通学、買い物など日常生活に使用されています。自転車と一緒に乗る約2分~3分程度の船旅は、潮風を感じて爽快です。

【潮明寺】



海岸近くのお寺。土佐日記で有名な紀貫之がこの地で詠んだ歌の歌碑があります。銀杏の大木に彫られた弘法大師像は木の成長でやがてお姿を隠します。

観光ボランティアによる説明があります。

【福永家住宅 塩田屋敷(国指定重要文化財建造物)】



寛文年中に、高島村で塩田を開き製塩業を営み、鳴門塩田の中心でした。製塩関連建物と、入浜塩田はその唯一の遺構です。観光ボランティアによる説明があります。

2. 作ってみんで~?『大谷焼き』

【大谷焼き】



約230年の歴史がある徳島を代表する陶器。素朴な土の味わいをかもし出した焼き物として人気です。こげ茶色が一般的ですが、深い銀色や灰色の作品もあります。

【大谷焼き・寝轆轤】



寝轆轤は相手が寝ながら足を用いて回す仕掛けで基本的に大皿作りは二人の呼吸が合っていないと作れません。この大皿は阿波地方の特産である藍染めに欠かせない道具です。

【福寿醤油蔵】



文政9年(1826年)創業。発酵に1年以上を費やす無添加・無着色の醤油。昔ながらの製法で製造されたスッキリとした味わい。蔵元スタッフによる説明と、こだわりの醤油の試飲を行います。

【鳴門の梨・フルーツガーデン山形】



鳴門の梨は全国的にも有名で徳島の特産品の一つです。梨の成分は水分が約90%と多く、体への水分補給に最適です。

3.4. かぶってみんで~?『ミドルコース』『ロングコース』

【ミドルコース・ロングコース】

鳴門の街から県道12号線を西へ走ります。

ミドルコースは大谷で右折し、県道228号線(県道徳島北灘線)の柳木峠を上ります。柳木峠は距離は短いですが勾配は平均3.5%あり、上り応えがあります。初夏にはホタルの里としても有名な大谷川沿いの道です。

ロングコースは、大谷を通して坂東まで走ります。四国靈場一番札所靈山寺を通過したら大麻比古神社の大鳥居をくぐり、県道41号線(県道徳島北灘線)の卯辰峠を上ります。卯辰峠は勾配5.9%のしっかりとした山岳コースです。

ミドル・ロングコースとも峠を超えた後、そこから、鳴門スカイラインへ。成田山にミニエイドステーションもご準備しています。鳴門スカイラインの途中から思崎へ降り、海の際の小道「潮かぶりの海岸線」を走ります。

ここからは、開通30周年の大鳴門橋が真横から見え、絶景です。写真撮影も楽しみましょう。

鳴門スカイラインの後はウチノ海沿いの小道を通りゴールです。

【鳴門スカイライン】



【潮かぶりの海岸線】



「サイクルラリー」開催!!

2015.10月17日(土)・10月18日(日)
受付開始:9月初旬(事前申込制)

ママチャリ・ミニベロ・電動自転車・ロードバイク・クロスバイク・マウンテンバイク…など 普段乗っている自転車でOK!

ご家族やお友達と鳴門を楽しくサイクリングしながら
観光名所や協賛店舗を利用して「ポイントカード」を集めよう!!

自転車で各自お好きな場所を目指して出発。ご利用施設でポイントカードをGET!!



カードに表示されているポイントを集めながらサイクリングを楽しもう。

参加記念品(一定のポイント獲得が必要)のオリジナルサコッシュや、獲得ポイントに応じてさらに抽選でステキな記念品を20名様にプレゼント。

受付:なると物産館 参加料:お1人さま¥500

参加対象:ルールを守り自転車に乗れる方【先着50名さま】

※小学生の参加は保護者同伴でお願いします。※自転車は持ち込んでください。

※各施設の使用料や飲食料は各自でご負担ください。



※イベントの詳細や受付方法は
「自転車王国とくしまホームページ」に
随時掲載いたします。

<http://www.tokusupo.net/bicycle/>

自転車王国とくしま

検索

お子さま
集まねー!
キックバイクイベントも開催!!
「子どものまちフェスティバル」

10月18日(日)10時~15時(予定)

鳴門ウチノ海総合公園

